

Q: 第3四半期までの工業用ガス販売が伸びている理由を教えてください。

A: 工業用ガス販売の中で、発電事業のお客様向けについては夏から秋にかけての高気温の影響などで販売量が増えた。発電事業以外の工業用お客様向けのガス販売が伸びた代表的な例としては、鉄鋼業界等で中国需要の拡大への対応として生産量が増え、それに伴って都市ガスを使った高炉の稼働が増えていることがある。

Q: ガス事業関連以外のグループ会社で決算が好調なものは？

A: ホテル事業では昨年 SARS やイラク戦争の影響があったが、今年は回復している。また、タンカー事業では LNG 自社船の就航による売上増により業績が良くなっている。また、エンジニアリング事業についても受注がプラスになっている。